



CHIVAS REGAL

報道関係各位

2024年11月吉日

## ブレンドスコッチウイスキー「シーバスリーガル 18年」と 「シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」が パッケージデザインを一新

伝統を受け継ぎ次の時代を創るため、モダンでプレミアムな新たな装いに



ペルノ・リカール・ジャパン株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役社長:トレイシー クワン)が展開するブレンドスコッチウイスキー「シーバスリーガル」は、「シーバスリーガル 18年」のパッケージデザインを刷新し、2024年10月21日(月)よりボトルのみが、11月1日(火)より個装箱入りが新パッケージで出荷を開始いたしました。また、「シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」も、2024年11月下旬より順次新パッケージへ移行します。

現在世界100以上の国や地域で愛飲され、スコッチウイスキーの象徴とも称される「シーバスリーガル」。そのラインナップの中で、スーパープレミアム・ブレンドスコッチウイスキーとして国際的な酒類コンペティションで数々の受賞歴を誇る「シーバスリーガル 18年」は、85種類のアロマを感じる、完璧なバランスと類を見ないスムーズな味わいが世界中で愛されています。その価値を次の世代へとさらに広げていくため、モダン&プレミアムをコンセプトにした新たなパッケージデザインとなります。ボトルは、「シーバスリーガル」のアイデンティティを残しつつ、特長的な背が高くスリムな形状となり、大幅にリニューアルをしました。正面ラベルやストッパー、ガラス細工を施した底部など、細部にわたって商品の本質的な価値を表現しています。個装箱は、一際目を引く美しいコントラストと手触りが特長。ゴールドをアクセントに、様々な表情で配されたコバルト/ダークブルーがモダンで新鮮な印象を与えます。

「シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」は、マスターブレンダーが日本のミズナラ樽の風味と技巧に惚れ込み、スコットランドと日本のクラフトマンシップの融合によって誕生した日本市場限定商品です。18年以上熟成されたモルトとグレーンウイスキーをブレンドし、日本原産の希少なミズナラの樽でフィニッシュしています。新パッケージは、ミズナラの木を想起させる青翠色と贅沢さを表現したゴールドのコントラストが美しい荘厳なデザインです。個装箱は、日本との伝統と革新が見事に調和した紋様と色使いで、独特のオーラを放ちます。

新たなパッケージデザインへと進化した「シーバスリーガル 18年」と「シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」をぜひお楽しみください。

# 『シーバスリーガル 18年』パッケージリニューアル概要

## 【商品概要】

商品名:	シーバスリーガル 18年
リニューアル時期:	ボトルのみ:2024年10月21日(月)より出荷開始 個装箱入り:2024年11月1日(金)より出荷開始
価格:	オープン価格 /参考小売価格: ¥11,314 (税込)
容量:	700ml
アルコール度数:	40度

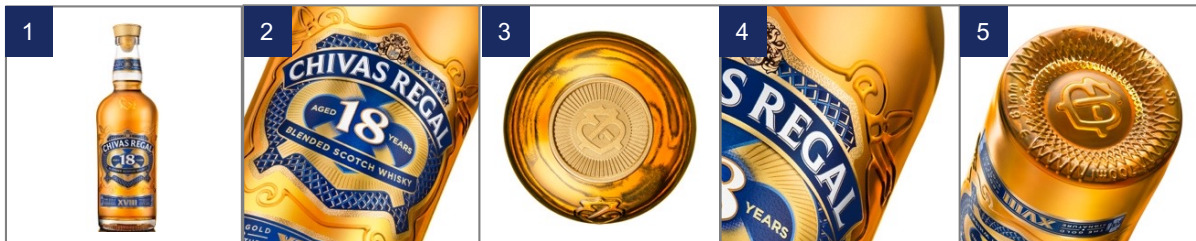


## 【新パッケージデザインについて】

デザインのコンセプトは、モダン&プレミアム。一目でそれと分かる「シーバスリーガル」のアイデンティティを残しながらも、現代的な感性でデザインを洗練させ、品質にふさわしい特別なオーラをまとわせました。ともすれば過剰に感じられてしまう重厚さや権威的な要素を削ぎ落とし、ボトル形状や細部に至るまで磨き上げられたパッケージは、「シーバスリーガル18年」の本質的な価値と新たな魅力を物語ります。

### <ボトル>

- ① 背が高くスリムな形状に大幅リニューアルし、肩の丸みが特徴的です。
- ② 正面ラベルは、ダークブルーとゴールドの荘厳なコントラストと優雅な立体感で、「シーバスリーガル」が誇るクラフトマンシップとラグジュアリーを表現しています。
- ③ 宝石のような輝きを放つストッパー。上質で高級感のある文様が彫り込まれています。
- ④ 「シーバスリーガル」を象徴するアイコン、槍とフラッグをエンボス加工で表現。
- ⑤ 底部には、「シーバスリーガル」を象徴するロゴ“ラッケンブース”と豪華な文様をガラス細工で施しています。



### <個装箱>

- ⑥ 箱の天面部はゴールドメタリックで高級感を演出します。
- ⑦ ボトルと同様に、ブランドを象徴する槍とフラッグをUV印刷のエンボス加工で立体的に表現しています。
- ⑧ 繊細なゴールド仕上げのディテールと幾重にも重なるテクスチャーがプレミアムな印象を与えます。
- ⑨ ダイヤモンドパターンと放射状のラインは、マットな質感、光沢感のある質感、それぞれを組み合わせています。
- ⑩ ゴールドに輝く、マスターブレンダー サンディ・ヒスロップのサイン。



## 【テイastingノート】

- 香り: ドライフルーツ、スパイス、そしてパターフィーのアロマが幾重にも重なる。
- 味わい: ベルベットのように滑らかで芳醇。ダークチョコレートとエレガントな花のフレーバーに優しく甘い薫香が加わる。
- フィニッシュ: 驚くほどに、どこまでも長く続く、まろやかなフィニッシュ。





# 『シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ』パッケージリニューアル概要

## 【商品概要】

商品名: シーバスリーガル18年 ミズナラ カスク フィニッシュ  
リニューアル時期: 2024年11月下旬より新パッケージへ順次移行  
価格: オープン価格 / 参考小売価格: ¥12,463 (税込)  
容量: 700ml  
アルコール度数: 43度

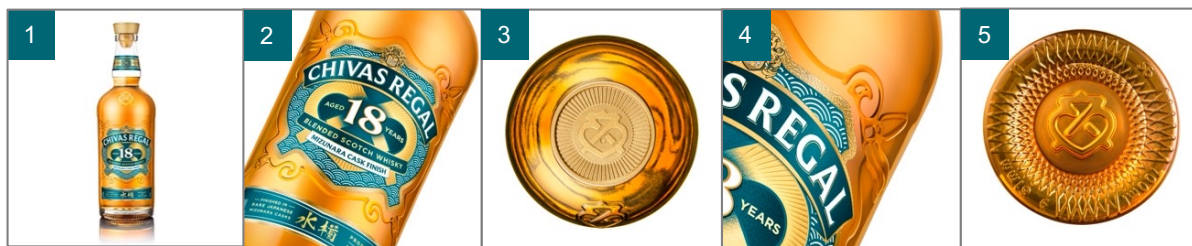
## 【新パッケージデザインについて】

ミズナラを持つ生命力と歳月を想起される青翠色とゴールドの荘厳なコントラストが一際目を引くパッケージデザイン。技巧の象徴である青海波を、繊細かつ大胆に表現しています。日本とスコットランドの伝統と革新が見事に調和した紋様と色使いで独特のオーラを放ち、よりモダンでプレミアムな装いに生まれ変わります。



## <ボトル>

- ① 背が高くスリムな形状に大幅リニューアルし、肩の丸み特徴的です。
- ② ミズナラの木を想起させる青翠色とゴールドの荘厳なコントラストで商品を象徴する青海波を表現。
- ③ 宝石のような輝きを放つストッパー。上質で高級感のある文様が彫り込まれています。
- ④ 「シーバスリーガル」を象徴するアイコン、槍とフラッグをエンボス加工で表現。
- ⑤ 底部には、「シーバスリーガル」を象徴するロゴ“ラッケンブース”と豪華な文様をガラス細工で施しています。



## <個装箱>

- ⑥ 箱の天面部はゴールドメタリックで高級感を演出します。
- ⑦ ボトルと同様に、ブランドを象徴する槍とフラッグを立体的に表現しています。
- ⑧ エンボス加工された「水榭」の文字はブランドの持つクラフトマンシップを象徴しています。



## 【テイastingノート】

香り: はちみつ、熟した赤リンゴ、バニラ、シナモンを思わせる甘く豊かなアロマに、花のような香りが漂う。  
味わい: 甘い杏子ジャムとダークチョコレートのかったジンジャービスケットを感じさせる贅沢な味わいが、クローブとクリーミーなトフィーのほのかな風味とともに広がる。  
フィニッシュ: 長く続く、甘美でスパイス香のある余韻。



## 「シーバスリーガル」について



現在世界100以上の国や地域で愛飲され、ブレンデッドスコッチウイスキーの象徴とも称される「シーバスリーガル」。そのリッチでスムーズな味わいは、19世紀のスコットランドにてジェームスとジョンのシーバス兄弟が先駆者として培った、様々な個性の異なるモルトウイスキーとグレーンウイスキーの芸術的なブレンド(アート・オブ・ブレンディング)によって創り出されます。

シーバスリーガルの故郷はスコットランドのスペイサイド。日本では「シーバスリーガル 12年」をはじめ、「シーバスリーガル ミズナラ 12年」、「シーバスリーガル 18年」、「シーバスリーガル 18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」、「シーバスリーガル アルティス 20年」、「シーバスリーガル 25年」、「シーバスリーガル アイコン」の7アイテムを主に展開しています。

1801年、スコットランドの都市アバディーンで開業された高級食料品店の事業を引き継いだジェームスとジョンのシーバス兄弟は、後にシーバス・ブラザーズ社を設立。19世紀にモルトとグレーンウイスキーを一つの樽で貯蔵する新しい試みで優れたブレンディング技術確立し、ウイスキーに滑らかさと調和をもたらしました。

1909年、世界初のラグジュアリーウイスキーと称される「シーバスリーガル 25年」を発売し、これを機に「シーバスリーガル」ブランドが誕生。その後、アメリカの禁酒法時代に一度姿を消した同ブランドは、1938年に「シーバスリーガル 12年」として復活を遂げ、瞬く間に世界中の愛飲家を虜にし、現在までブランドを代表するグローバルアイコンとして愛され続けています。

「シーバスリーガル」は伝統を受け継ぎながらグローバルブランドとして躍進し、今でも革新を続けています。日本では2013年「スコットランドから日本への贈り物」として、「シーバスリーガル ミズナラ 12年」を発売。2020年には「シーバスリーガル 18年 ミズナラ カスク フィニッシュ」を発売し、2つの国が持つ匠の技へ深い敬意を表現しています。

「シーバスリーガル」のキーモルトとなる豊かでまろやかなシングルモルトは、1786年創業のハイランド地方キースに現存する最古の蒸留所、「ストラスアイラ蒸留所」で造られています。ここで生まれるモルトウイスキーは、スペイサイド特有のフルーティでフローラルな香りと、樽熟成由来のナッティーでドライな味わいが特長で、「シーバスリーガル」のリッチでまろやかな味わいに貢献しています。

[WEB] <https://www.chivas.com/ja-jp/>

[X(旧Twitter)] @ChivasRegalJP

[Instagram] @chivasregaljap

[Facebook] <https://www.facebook.com/ChivasRegalJapan>

[Hashtag] #シーバスリーガル #ハートをそそごう

### ペルノ・リカールについて

ペルノ・リカールは、伝統的な職人の技、最新鋭のブランド構築とグローバルな販売技術を兼ね備えた、スピリッツおよびワイン産業における世界の代表的リーダー企業です。プレミアムブランドからラグジュアリーブランドに亘る当グループの著名な商品群には、アブソルートウォッカ、リカール（パステリス）、バラнтаイン、シーバスリーガル、ローヤルサルート、ザ・グレンリベット（スコッチウイスキー）、ジェムソン（アイリッシュウイスキー）、マーテル（コニャック）、ハバナクラブ（ラム）、ビーフィーター（ジン）、マリブ（リキュール）、メゾン マム、ペリエ ジュエ（シャンパン）などがあります。

当グループのミッションは、保有ブランドの長期的発展を確保することにあります。当該目標実現に向け、人と環境に最大限配慮しつつ、世界中の当グループ社員をコンヴィヴィアリティという明確な目標とインクルーシブな文化のアンバサダーと位置づけています。ペルノ・リカールの2023年度の連結売上高は121億3700万ユーロでした。

ペルノ・リカールはNYSEユーロネクストに上場しており（ティッカー：RI、ISINコード：FR0000120693）、CAC40指数およびユーロ・ストックス50指数のメンバーです。

### アジア市場におけるペルノ・リカール

1983年にタイ、香港、免税店市場に進出して以来、現在、日本、中国、台湾、韓国、インド、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナムを含む主要国に16の支社を構えてビジネスを展開しています。各国では、グループの地域統括会社の指揮の下、現地法人の卓越したマーケティング・営業活動を生かしながら、卸販売事業を展開しています。

### ペルノ・リカール・ジャパン株式会社について

ペルノ・リカール・ジャパンは、ペルノ・リカール・アジア S.A.S.の100%子会社として、1990年に設立されました。以来、国内の酒類販売店、及び免税市場において、グループ商品を中心とした酒類の販売を展開、国内市場および免税市場でのアルコール飲料販売においてめざましい発展を遂げてきました。設立から34年を経た現在、ペルノ・リカール・ジャパンは、スピリッツ&ワイン分野において傑出したポートフォリオを保有し、国内のリーディングカンパニーとして発展を続けています。

【商品に関するお問い合わせ先】

シーバスリーガル / ペルノ・リカール・ジャパン株式会社

[TEL] 03-5802-2756 [公式サイト] <https://www.chivas.com/ja-jp/>